

能登町児童交流体験ツアー
流山市で思い出になった夏休み

8月3日から5日の2泊3日、能登町と友好関係にある千葉県流山市での交流体験ツアーに、能登町の小学生24人が参加しました。

3日は、東京ディズニーランドでナイトパレードを見学。4日には、流山市生涯学習センターで市長表敬訪問、小さな木片を積み上げて造形物を作る「カブラ遊び」、子どもからお年寄りまで参加する「歌声活動」などを体験しました。

参加した児童にとって、流山市の皆さんと交流した経験は、この夏一番の思い出になったことでしょう。



カブラ遊びを体験する児童たち

出発前に記念撮影する留学生とホストファミリー



JAPAN TENT2011
日本文化と家族に触れた7日間

日本各地で学ぶ留学生が石川県に集うジャパンテントは、今年も8月18日から24日の7日間で開催されました。能登町には中国・ドイツ・エチオピア出身など留学生8人が3泊4日の日程で訪れ、4家庭にホームステイをしました。各家庭では、恋路海岸や北河内ダムなどを訪れて、能登の自然に触れるとともに、日本の着物を着たり、母国の料理を振る舞うなど、お互いの国や文化の理解を深めました。能登町を離れる21日には、留学生とホストファミリーが抱き合って別れを惜しみ、再会を約束する姿もみられました。

能登町の取り組みを説明する持木町長



あいの風海域沿岸首長会議
里山を再生し里海を保全する

8月8日、国民宿舎能登うつつ荘で、石川・富山両県の富山湾に面した海域沿岸自治体14市町で構成される「あいの風海域沿岸首長会議」が開催されました。持木町長は「里山・里海は先人から受け継いだお金では買えない宝。いかに守っていくか」と挨拶。会議では「里山・里海の創出と地域活性化」をテーマに各首長が情報交換をしました。

また、のと海洋ふれあいセンター職員の坂井恵一氏、池森貴彦氏による「里山・里海をより良くするために」と題した基調講演も行われました。

キリコと灯りの祭典
五感を刺激する能登の食と灯り

キリコの灯りと花火が夏の夜を彩る「キリコと灯りの祭典」は8月20日、能登町柳田植物公園で開催されました。大小約20本のキリコが並んだ会場には、地元商店が出店する露店のほか、能登杜氏組合能登町支部のふるまい酒コーナーや能登牛コーナー、ブルーベリーコーナーなども設営され、能登町の旬の味覚を満喫できました。

ステージでは、キャラクターショーやよさこい、伝統芸能、歌謡ショーなどが次々と披露され、観客を楽しませていました。



▲YAMABIKO 柳星乱舞隊と内浦健康クラブが初共演し、よさこいを披露。



◀クライマックスの花火。音楽に合わせて夜空を彩る。

東海大学の山田吉彦教授が講演
海の視点から地域づくりを考える

東海大学・山田吉彦教授の講演会は7月23日、能都庁舎で開かれ約250人が海の重要性と今後の漁業について学びました。

この講演会は、日本海を見つめ直して地域の将来を考えようと町民有志でつくる能登町地域活性化推進協議会などが主催。山田教授は「地域の財産を再確認し、住民のニーズに応える環境づくりが先決」とした上で、能登海洋深層水の原水を使った魚介類の畜養計画については、清浄性が強いという深層水の特徴を利用してイワガキを除菌し出荷すれば付加価値の高い特産品になると提案しました。



「能登海洋深層水には可能性がある」と語る山田教授

能登の自然体験学習ツアー
春蘭の里で里山の魅力を満喫

世界農業遺産「能登の里山里海」を象徴する里山景観を有した春蘭の里で7月26日から4日間、千葉県流山市児童を迎えて「能登の自然体験学習ツアー」が行われました。

今回で6回目となるこのツアーには、流山市の児童20人が参加。入村式の後、児童らは8軒の農家民宿に分かれ宿泊しました。27日からの2日間は能登町の児童10人と肝だめしや川遊びで交流したり、乳搾りやキリコ祭りを体験したりと能登の田舎暮らしを楽しみました。児童からは「またツアーに参加したい」「次は、家族で来たい」と元気な声が弾んでいました。



協力してヤマメのつかみ取りに挑戦する児童ら

楽しそうに流れてくるそうめんを待つ園児



第二長寿園で流しそうめん
夏の風物詩をおいしく、楽しく

8月2日、松波保育園の4歳児15人が、第二長寿園で流しそうめんを楽しみました。

松波保育園の園児は、毎年第二長寿園を訪れて歌や踊りを披露し、お年寄りと交流しています。その慰問のお礼にと、6年前から第二長寿園の職員が園児を流しそうめんに招待しています。今年も、園児に楽しんでもらおうとたくさんのお年寄りを準備。園児らは、次々と流れるそうめんを上手にすくい上げておいしそうに食べていました。次回は、12月に園児らが第二長寿園を訪れ、催し物を披露する予定だということです。

ま
 ち
 の
 出
 来
 事

宮崎県小林市中学生友好使節団
ホームステイで能登町を満喫

宮崎県小林市(旧野尻町)中学生友好使節団(団員13人)が、7月30日から8月1日の3日間、能登町の中学生(7家族)宅でホームステイを行い、交流を深めました。

31日は、五色ヶ浜海水浴場で海水浴を楽しんだ後、縄文真脇温泉に入浴、柳田植物公園で歓迎会が開催されました。小林市の中学生は「能登は海がキレイで、食べ物もおいしい」と、感想を話してくれました。この交流事業は、隔年ごとに派遣・受入を実施しており、来年度は能登町中学生友好使節団が、小林市を訪問します。



砂浜でスイカ割りを楽しむ中学生ら

乾杯の後、各テーブルでは昔話に花が咲いた



まほろば成人式
50年を振り返り、古里を思う

50歳の節目を祝う「まほろば成人式」が8月13日、能都庁舎で行われ、地元中学校の卒業生153人が出席しました。

式では、石上浩一実行委員長が「まほろば成人式をきっかけに、古里能登町を見直しましょう」と式辞を述べ、持木一茂町長が「古里を守るために、皆さんの力を貸してほしい」とあいさつしました。

久田良平町議会議長の音頭で乾杯。アトラクションでは、木遣り唄や国重太鼓、弥栄太鼓が披露され、50歳の再会を祝いました。

児童らの目の前で銅の化学反応を実験する齊藤教授



東海大学「親子理科教室」
親子で楽しく化学に触れてみる

8月19日、能登町と「包括的な提携に関する協定」を締結している東海大学教員らが能登町を訪れ、のと海洋ふれあいセンターで親子理科教室を開催しました。

この日は、柳田小学校の親子15人が参加。海洋学部の齊藤寛教授ら3人が、「銅はどう変化するのか」と題して金属銅の化学反応を目の前で実験。銅が次々と反応して、再び銅に戻る変化を確認しました。さらに、地球温暖化の原因と言われる二酸化炭素の特徴についても実験を交えて理解を深めました。児童らは真剣にメモを取りながら、化学を身近に感じていました。

夏の夜の恋路物語

5千個の灯りが悲恋伝説へと誘う

能登ふるさと博灯りイベントの一環として「夏の夜の恋路物語」が8月6日、恋路海岸で開催されました。

午後6時から、「ガンバレ日本」や「LOVE」など、砂浜に並べられた約5,000個のガラスコップに灯りがともされ、会場は幻想的な雰囲気になりました。特設ステージでは、フレンドリーコンサートと題して、県内外の和太鼓7団体が迫力ある演奏を披露。会場からは大きな歓声が上がっていました。



▲富山県の福光もちつき太鼓保存会による演奏では、田下一幸副町長や山本一朗実行委員長も参加。



◀ガンバレ日本。能登から震災復興を祈願しました。

ま
ち
の
出
来
事

「加能丸」引退式
洋上の教室、加能丸最後の雄姿

能登高校の大型実習船「加能丸」の引退式は8月5日、宇出津新港で行われ、関係者約70人が別れを惜しまました。

加能丸は総トン数454トンで、1994年に進水。1957年に進水した初代加能丸から数えて4代目です。歴代加能丸は、宇出津水産高、水産高、能都北辰高、能登高のマグロ漁などの実習に従事してきました。式では、最後の実習生となった専攻科2年の鶴川尚史さんが「加能丸で培った知識と技術を礎に、海技士として頑張っていきたい」と惜別の言葉を贈りました。式後は加能丸に乗船し、最後の姿を目に焼き付けていました。



引退を惜しみ、船内を見学する関係者

海洋漁業科学館 飼育体験
小さな命と向き合った20日間

夏休み中の子どもたちに命の尊さを知ってもらい、科学する芽を養ってもらおうと、石川県海洋漁業科学館が魚の飼育体験を実施しました。飼育期間は8月2日から21日までの20日間で、宇出津小学校の5年生6人が集まりました。

古沢優館長から魚の特徴や飼育方法などの説明を受けた児童は、マダイ、トラフグの稚魚、ヒラメの稚魚から育てたい魚を選び、自分が管理する水槽に移しました。ほぼ毎日エサやりを訪れ、水温や魚の状態をチェックして飼育日誌をつけた児童。終了時には「ちびっ子飼育博士号」を授与されました。



古沢館長の説明を聞く児童ら

「大場飛行士の偉業をたたえる会」紙芝居部会が発表



秋吉公民館「大場飛行士の偉業見学会」
郷土が生んだ偉人・大場飛行士

秋吉公民館では、8月6日から奥能登初のパイロット・大場辰男氏を紹介するパネルが常設展示されています。初日の6日には「大場飛行士の偉業見学会」が開催され、地域住民ら約50人が郷土が生んだ大場飛行士の偉業を学びました。

大場飛行士は、大正14年11月17日に郷土訪問飛行^{おうちよう}を執行。愛知県から能登までの235マイル(378km)を複葉横^{おうちよう}式水上飛行機で制覇し、熱烈な歓迎を受けました。

この日はパネル展示のほか、大場飛行士の偉業を描いた紙芝居「ゆうかんなパイロット」も披露されました。

お知らせ 地上デジタル放送

アンテナで七尾局(能登島)を受信している人は、チャンネル再設定が必要です。

地上デジタル放送のチャンネル周波数が変わります。

七尾デジタル放送チャンネル周波数が、8月29日から変更となりました。

NHK Eテレ(教育)(リモコン番号2)と北陸朝日放送(リモコン番号5)が映らなくなる可能性があります。

映らなくなった場合は、「チャンネルの再設定(再スキャン)」をする必要があります。

※有線テレビ加入者は、再設定の必要はありません。

【対象地域】



地図はヤフー株式会社の許可を得て「プロアトラスSV6」の地図画像を使っています。

☎チャンネル変更コールセンター ☎0120-922-303
受付時間(平日) 9:00～21:00
(土日祝) 9:00～18:00
I P 電話などでつながらない場合は ☎03-4321-0770

お知らせ 聴覚障害

聞こえに不安がある人のための生活教室

実際に「見て」「触れて」の体験型教室(全5回) 専門家による聴力検査や相談のほか、聞こえを補う機器や生活に役立つ情報を紹介します。

〈日程・場所〉

- 9/20(火) 穴水町役場
- 10/ 4(火) ず市民交流センター
- 10/18(火) 輪島市健康増進センター
- 11/ 1(火) 能登町役場小木支所
- 11/15(火) 石川県聴覚障害者センター

※内容詳細は役場健康福祉課まで

〈時間〉10:00～15:00

〈対象者〉奥能登地区に住み、音や声が聞こえにくいと感じている人とその家族

〈参加料〉無料

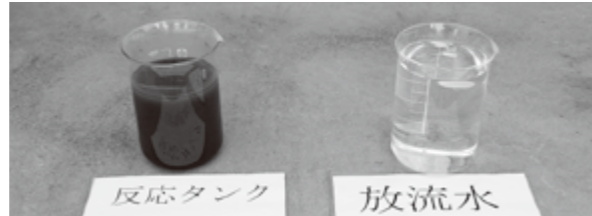
☎健康福祉課 ☎72-2503 FAX 72-8002

お願い 下水道

下水道への接続をお願いします。

下水道が供用開始となった地域では、下水道法第10条に基づき下水道への接続が義務付けられています。下水道は皆さんの接続によって大きな力を発揮します。環境衛生の向上と河川の水質保全のために下水道への接続をお願いします。

☎上下水道課 ☎72-2507



お知らせ 住民基本台帳カード

運転免許を自主返納した人に住民基本台帳カードを無料交付しています。

〈申請方法〉

①能登警察署で運転免許の取消申請をする。

〈受付時間〉平日の10:00～15:00

〈持参するもの〉有効期限内の運転免許証

取り消しによって交付される「申請による運転免許証の取消通知書」と「取り消しを受けた運転免許証」をお受け取りください。

②役場町民課(能都庁舎1階)で住民基本台帳カードの発行申請手続きをする。

〈申請期間〉運転免許取消日から40日以内

〈受付時間〉平日8:30～17:15(木曜日は18:30まで)

〈持参するもの〉

- ・運転免許証の取消通知書(能登警察署で交付)
- ・取消を受けた運転免許証(能登警察署で受取)
- ・顔写真1枚(6カ月以内、縦4.5cm×横3.5cm)
- ・本人確認用に健康保険証や年金手帳など2点
- ・認印

〈注意点〉

○必ず自主返納される本人が申請を行ってください。

○住民基本台帳カードは、申請から交付まで1週間程度かかります。

○申請には、時間的余裕を持ってお越しください。

〈問い合わせ〉

- ・運転免許の自主返納に関すること 能登交通安全協会 ☎62-1334
- ・住民基本台帳カードに関すること 役場町民課 ☎62-8500

【能登町役場】☎62-1000(代)

能都庁舎 (FAX62-4506)

総務課 ☎62-8510
企画財政課 ☎62-8503
監理課 ☎62-8504
税務課 ☎62-8505
収納対策室 ☎62-8506
環境対策課 ☎62-8507

町民課 ☎62-8500

能都サービス室 ☎62-8500
ふるさと振興課 ☎62-8532
海洋深層水対策室 ☎62-8533
会計課 ☎62-8509

柳田庁舎 (FAX76-0039)

広報情報推進課 ☎76-8301
農林水産課 ☎76-8302

柳田サービス室 ☎76-8300
農業委員会 ☎76-8303
建設課 ☎76-8304

内浦庁舎 (FAX72-2108)

健康福祉課
(児童保育) ☎72-2512
(医療介護) ☎72-2502
(福祉庶務) ☎72-2503

(健康推進) ☎72-2504
(包括支援) ☎72-2513
内浦サービス室 ☎72-2500
上下水道課 ☎72-2507
教育委員会事務局 ☎72-2509

議会庁舎
議会事務局 ☎76-8310

ニュース 町会区長会

石川県町会区長会連合会表彰を受賞

石川県町会区長会連合会の表彰が8月3日、ホテル日航金沢で行われました。

表彰式での受賞者は以下の皆さんです。(敬称略)

知事表彰：道下薫(第2八幡町)、藤村吉政(天神町)
知事感謝状：椛田昇(小間生)、田中一馬(姫幸の港)
県連合会会長表彰：小杉八郎(神出町)、田中文夫(十郎原)、森田至彦(上出町)、馬場幸男(大工町)、川端義雄(昭和町)、吉田源兵衛(金山)



▲知事表彰を受ける道下薫さん

相談 人権あんしん相談

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

皆さんの周りで高齢者や障害者に対するいじめ、いやがらせ、虐待などの人権侵害が疑われる事案を「見たり」、「聞いたり」、「感じたり」することはありますか。

このような事案があれば、お気軽にご相談ください。相談は、人権擁護委員および法務局職員がお受けします。相談は無料、秘密厳守です。

〈全国共通人権相談ダイヤル〉 ☎0750-003-110

最寄りの法務局(支局)につながります。

〈受付時間〉9月 5日(月)～ 9日(金) 8:30～19:00
9月 10日(土)～ 11日(日) 10:00～17:00

お知らせ 東日本大震災義援金

義援金総額12,119,617円(8/10現在) 皆さんの善意は必ず被災地へ届けます。

義援金の受け付けは、各庁舎、支所、出張所で引き続き行っています。今後ともご協力をよろしくお願い致します。

7月9日から8月10日に役場窓口で義援金を受け付けしたものを(敬称略)

- ・四明ヶ丘町内会
- ・能登町陸上競技協会
- ・みおろし会(鶴川)

☎総務課 ☎62-8510



選挙 石川海区漁業調整委員会

選挙人名簿の登録を申請しましょう。

平成23年9月1日現在、次の要件を備える人は、石川海区漁業調整委員会委員の選挙権を有することになりますので、選挙人名簿に登録することができます。

申請しなければ登録されませんので、該当される人は申請を行ってください。

〈選挙権を有する人の範囲〉

当町の区域内に住所または事業場を有する人で、1年に90日以上、漁船を使用する漁業を営み、または漁業者のために漁船を使用して行う水産動植物の採捕もしくは養殖に従事するもの(このほかの要件もあります。詳細は選挙管理委員会まで)

〈登録基準日〉平成23年9月1日(木)

〈申請の期限〉平成23年9月5日(月)まで

〈提出の場所〉町選挙管理委員会(総務課内)、内浦サービス室、小木支所、鶴川支所、高倉出張所

☎町選挙管理委員会(総務課内) ☎62-8510

冊子では、世界各国のあいさつや数の数え方、食文化の違いなどを紹介するほか、実際に県内で暮らす外国人を集めた座談会、外国文化の発信に取り組み日本人へのインタビューなどを掲載し、児童生徒に多文化共生の大切さを分かりやすく伝える。



石川県は本年度から、児童生徒の多文化共生への理解を深める取り組みを進めています。4月には、冊子「多文化い〜じい〜スクール」を製作し、県内の小学校5、6年生と中学1年生全員に配布しました。

「多文化い〜じい〜スクール」

多文化共生のとびら



▲薄暗くした部屋でローソクを灯して台湾の怪談を語る汪銘皓さん(右)

参加者が自国の怪談を披露
8月17日の第3回国際交流サロンでは、汪銘皓(ワン・ミンハウ)さんが出身地・台湾の不思議なお話、九里川尻の久保田勝夫さんも地元の怖いお話を披露しました。

【入札結果】

7月16日~8月15日

広報紙では、契約金額が500万円以上の入札結果を掲載しています。全入札結果は町ホームページに掲載していますので、ご覧ください。 ☎監理課☎62-8504

件名	場所	担当課	契約額(税込)	落札者
町道藤ノ瀬5号線 道路改良工事(舗装工)	藤ノ瀬	建設課	12,810,000円	北川ヒューテック(株)
町道2級柿生1号線 道路改良工事(1号箇所) 舗装工	柿生	建設課	6,121,500円	能登舗道(株)
町道2級柿生1号線 道路改良工事(4号箇所) 舗装工	柿生	建設課	10,710,000円	丸建道路(株)
町道1級神和住柳田1号線 舗装工事	神和住	建設課	6,982,500円	(株)ソテック
町道2級柿生1号線 舗装工事	柿生	建設課	7,507,500円	(株)ソテック
宇出津第2分団 消防ポンプ自動車購入	宇出津	消防	18,879,000円	長野ポンプ(株)
能登海洋深層水蓄養施設 建設工事	小木	ふるさと振興課	10,111,500円	ムカイ建設(株)
県道288号線改良工事に伴う配水本管布設替工事(矢波地内) 1工区	矢波	上下水道課	18,742,500円	山本鉄工所
県道288号線改良工事に伴う配水本管布設替工事(矢波地内) 2工区	矢波	上下水道課	21,840,000円	(株)三宅配管
県道288号線改良工事に伴う配水本管布設替工事(矢波地内) 3工区	矢波	上下水道課	14,689,500円	(有)水上設備
町道2級松波3号線 側溝改修工事	松波	建設課	5,533,500円	宝成工建(株)
黒川急傾斜地 崩壊対策工事	黒川	建設課	6,930,000円	(有)モアグリーン

国民年金Q&A
Q 国民年金はどのような人が加入するのですか。
A 日本国内に住んでいる20歳以上60歳未満の人は全て国民年金に加入することになっています。自営業者、農業や漁業に従事している人は国民年金の保険料を自分で納めます。このような人を国民年金の第1号被保険者といいます。
会社などに勤め、厚生年金保険や共済組合に加入している人は、国民年金の保険料を直接納めることはありません。これは厚生年金保険や共済組合が加入者に代わって国民年金に必要な費用を負担しているからです。このような人を国民年金の第2号被保険者といいます。
配偶者で厚生年金保険や共済組合に加入している人に扶養されている人も、国民年金の保険料を直接納めることはありません。厚生年金保険や共済組合が加入者に代わって国民年金に必要な費用を負担しているからです。このような人を国民年金の第3号被保険者といいます。

消防 能登消防署からのお知らせ

三波分団が県消防操法大会で見事11度目の優勝。

7月30日、石川県消防学校(金沢市)で行われた「第59回石川県消防操法大会」に能登町代表として出場した三波分団が、見事11度目の優勝を果たしました。



「防災の日」と「救急の日」

9月1日は「防災の日」です。関東大震災が発生した日であるとともに、暦の上では210日に当たり、台風シーズンを迎える時期。地震や風水害などに対する心構えなどを育成するため創設されました。

そして、9月9日は、9(きゅう)と9(きゅう)で「救急の日」です。

「救急の日」は、救急業務および救急医療に対して皆さんの理解と認識を深めてもらうこと、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的としています。

突然の事故や病気などのとき、迅速な119番通報、適切な応急手当を速やかに実施することで、傷病者の救命効果が一層向上します。

10月16日に実施される能登町防災訓練や応急手当講習会に積極的に参加し、いざという時の知識や技術を学びましょう。

消防署で職場体験

7月26日から28日の3日間、能登町内の中学2年生10人が「わく・ワーク体験」(職場体験学習)で、能登消防署や内浦分署を訪れ、消防士の心得、水利調査や放水訓練、救助訓練などを体験しました。



放水訓練を体験する中学生(内浦分署で)

税金 今月の納期

国民健康保険税第3期の納期限は9月30日(金)です。

お知らせ 能登町労働保険緊急助成金

雇用保険料の一部を助成します。

事業主が納めている雇用保険料の一部を助成します。忘れずに申請手続きをしてください。

〈対象〉能登町に事業所(営業所)があり、労働保険料(雇用保険料)を納めている事業主

※船員保険の被保険者、国・市町から補助金などを受けている団体、農協・漁協・森林組合、病院・医院、金融機関のほか、税などに未納がある場合は助成を受けられません。

〈助成額〉平成22年度分の雇用保険料のうち、従業員に係る事業者負担額の100分の20以内

〈申請手続き〉ふるさと振興課、柳田・内浦サービス室、支所・出張所に備えてある申請書に必要事項を記入し、平成22年度分の確定保険料(雇用分)が記載してある納入通知書等の写しおよび労働(雇用)保険料領収書の写しを添付して申請してください。

〈注意事項〉この助成制度期間は、平成23年度で終了します。

☎ふるさと振興課☎62-8532

募集 町営住宅

町営住宅入居者を募集します。

〈募集期間〉9月12日(月)まで

〈対象住宅〉

九十九団地(小木3丁目8番地) 2戸(2LDK)

家賃: 所得によって月額約15,000~25,000円

桜木住宅(鶴川30字1番地) 1戸(2DK)

家賃: 所得によって月額約17,000~25,000円

〈入居資格〉

①能登町に住所を有する人(予定者含む)

②住宅に困窮していることが明らかなる

③町税などの滞納がない人

④収入基準 入居者の所得月額が158,000円未満

⑤単身の人よりも複数世帯を優先します。

☎建設課住宅係☎76-8304

